

令和4年度東部地区社会教育関係委員・職員研修事業概要

教育事務所名 東部教育事務所
実施場所 羽生市産業文化ホール

実施日	令和5年1月25日（水）			
対象者 及び 人数等	社会教育委員	45人	生涯学習審議会委員	13人
	社会教育指導員	6人	社会教育担当職員	25人
	社会教育施設職員	12人	公民館運営審議会委員	46人
	その他	6人	計	153人
時間数	13：40～16：05（2時間25分）			
講師	講師 1人・合計 1人			
	講師 県教育局市町村支援部生涯学習推進課社会教育主事兼指導主事 氏名 岡田 直人			
研修内容	<p>1 実践発表</p> <p>(1)実践発表1 羽生市</p> <p>①発表題 「つなげる ひろがれ 笑顔いっぱい」</p> <p>②発表者 羽生市社会教育委員 齋藤 きよみ 氏</p> <p>(2)実践発表2 松伏町</p> <p>①発表題 「コロナ禍における人と人をつなげる松伏町の取組」</p> <p>②発表者 松伏町中央公民館 館長 鈴木 英之 氏</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>2 講演 県教育局市町村支援部生涯学習推進課社会教育主事兼指導主事 岡田 直人 演題『人々をつなげる社会教育の役割』</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・羽生市の実践発表では郷土の詩人について学習する機会を積極的に設けるなど、地域と人をつなげる、多様な取組事例の紹介があった。 ・松伏町の実践発表では、コロナ禍でも工夫をし、人と人とのつながりを取り戻すための様々な取組が他市町の参考となった。 ・講演では、社会教育の基本的な考え方や地域課題解決に向けての事例等、丁寧な解説が多く参加者から好評であった。 			

令和4年度東部地区社会教育関係委員・職員研修会 次 第

令和5年1月25日(水)
羽生市産業文化ホール

1 開会行事(13時40分～13時55分)

(司会:北埼玉地区社会教育委員協議会副会長 中根 將行)

- | | | |
|--------------|----------------|---------|
| (1) 開会の言葉 | | 司会 |
| (2) 主催者挨拶 | 埼玉県教育局東部教育事務所長 | 鈴木 美幸 |
| | 埼玉葛郡市社会教育振興会会長 | 寺田 竹雄 |
| (3) 来賓挨拶 | 羽生市教育委員会教育長 | 秋本 文子 様 |
| (4) 来賓・主催者紹介 | | 司会 |

2 実践発表

(司会:埼玉葛郡市社会教育振興会幹事 小沼 幸雄)

- | | |
|-----------|--------------------------|
| (1) 実践発表1 | 羽生市(14時00分～14時20分) |
| ①発表題 | 「つなげる ひろがれ 笑顔いっぱい」 |
| ②発表者 | 羽生市社会教育委員 齋藤 きよみ 氏 |
| (2) 実践発表2 | 松伏町(14時25分～14時45分) |
| ①発表題 | 「コロナ禍における人と人をつなげる松伏町の取組」 |
| ②発表者 | 松伏町中央公民館 館長 鈴木 英之 氏 |

～休 憩～

3 講演(15時00分～16時00分)

- | | |
|---------|---|
| (1) 講 師 | 埼玉県教育局市町村支援部生涯学習推進課社会教育主事兼指導主事
岡田 直人 |
| (2) 演 題 | 『人々をつなげる社会教育の役割』 |

4 閉会行事(16時00分～16時05分)

- | | |
|-----------|----|
| (1) 開会の言葉 | 司会 |
|-----------|----|

令和4年度 東部地区社会教育関係委員・職員研修会実施要項

1 趣 旨

東部教育事務所管内各市町の社会教育委員及び社会教育関係職員等を対象とした研修会を実施し、地域の実情に応じた実践成果の発表や提言、提案等を通じて、今後の活動のあり方を具体的に発信できる人材の育成を図る。

2 主 催

- ・埼玉県教育委員会 ・埼玉縣市町村社会教育委員連絡協議会
- ・羽生市教育委員会 ・北埼玉地区社会教育委員協議会 ・埼玉葛郡市社会教育振興会

3 日 時 令和5年1月25日（水） 13時40分～16時05分

4 会 場 羽生市産業文化ホール

5 参加者

- ・各市町社会教育委員等 ・各市町社会教育指導員 ・各市町社会教育担当職員
- ・各市町社会教育施設職員（各市7～8名、各町4～5名）
- ・各市町公民館運営審議委員 等 合計 約120名程度

6 研修テーマ

「人々をつなげる社会教育の役割」

7 内 容 開会行事、実践発表、講演等

8 実践発表市町（発表ローテーション）令和4年度：羽生市、松伏町

※輪番順（北埼玉）：行田市→加須市→羽生市

※輪番順（埼玉葛郡）：春日部市→吉川市→三郷市→久喜市→白岡市→八潮市→幸手市→越谷市→杉戸町→蓮田市→松伏町

年度	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
北埼玉地区	—	加須市	—	羽生市	—	行田市	—
埼玉葛郡市	八潮市 幸手市	越谷市	杉戸町 蓮田市	松伏町	春日部市 吉川市	三郷市	久喜市 白岡市

9 運営役員会

(1) 日 時 令和4年11月17日（木） 14時00分～

(2) 会 場 羽生市産業文化ホール

(3) 参加者

①北埼玉地区社会教育委員協議会…会長1名、副会長1名、幹事3名

②埼玉葛郡市社会教育振興会…会長1名、副会長2名、幹事3名、発表者1名

◆発表及び講演の概要

【実践発表1 羽生市】

発表題 「つなげる ひろがれ 笑顔いっぱい」
発表者 羽生市社会教育委員 齋藤 きよみ 氏

- 1 これからの社会教育の役割について
- 2 「つなげる ひろがれ 笑顔いっぱい」を達成するために
 - (1) 文化的側面：宮澤章二先生を顕彰する会の取組
 - ①定例学習会の開催
 - ②市内公民館、図書館及び各小中学校への広報活動
 - ③小学校に出前授業の実施
 - ④朗読発表会、宮澤章二記念芸術祭の開催 等
 - (2) 子育て支援の側面：NPO法人 羽生子育てサポートキャロットの取組
 - ①キャロットひろば（お話し会、体験活動等）
 - ②ういんぐ（学習支援）
 - ③子ども食堂キャロット
 - ④フードパントリーキャロット
 - ⑤親の学習講座
 - ⑥託児 等

【実践発表2 松伏町】

発表題 「コロナ禍における人と人をつなげる松伏町の取組」
発表者 松伏町中央公民館 館長 鈴木 英之 氏

- 1 現状及び課題について
 - ・コロナ禍によって、人と人との繋がりが希薄になった。
 - ・イベント内容や人と人をつなぐための工夫について検討する必要がある。
- 2 具体の取組について
 - (1) 成人を祝う会
 - ①屋外にフォトスポット等を設置
 - ②Instagramの活用
 - (2) 体験活動「ミニまつぶし」
 - ①作品展示の開催
 - ②活動によって貯まるポイント「パイン」の活用
 - (3) 動画配信サービス
 - ①定期的な配信（全185本）
 - ②内容
 - ・広報部局 ・商工 ・生涯学習 ・社会体育 ・公民館講座
 - ・児童館関係 ・音楽ホールでの演奏動画 等

【講演】

演 題 「人々をつなげる社会教育の役割」

講 師 県教育局市町村支援部生涯学習推進課社会教育主事兼指導主事
岡田 直人

1 生涯学習と社会教育

- (1) 生涯学習と社会教育
- (2) 社会教育とは
- (3) 現代的課題について
- (4) 不易と流行

2 社会教育主事と社会教育委員

- (1) 社会教育主事について
- (2) 社会教育委員について

3 「つながる」「つなげる」

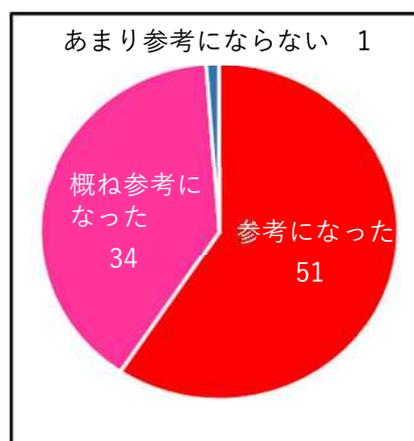
- (1) つながる…スペシャリストの視点
 - ・自分の専門性が磨かれるようになっているか。
 - ・他の主体は自分の目的が達成されるものか。
 - ・自分の専門性が広く活用できる主体であるか。
- (2) つなげる…ゼネラリストの視点
 - ・課題分析と目指す姿が明確になっているか。
 - ・どのような主体と関係をもちたいかイメージができるか。
 - ・必要に応じた人材の養成・育成ができるか。

4 国の動向から

◆参加者アンケート

1 実践発表について

回答	人数
参考になった	51
概ね参考になった	34
あまり参考にならない	1
参考にならない	0



2 講演について

回答	人数
参考になった	60
概ね参考になった	26
あまり参考にならない	0
参考にならない	0

